

[参考資料]

1. 原料費調整制度の概要

- 原料費調整制度は、LNGとLPGの輸入価格(貿易統計値)の変動に応じて、毎月、従量料金単価(1㎡あたりの単価)を調整する制度です。
- 基準平均原料価格(83,350円/ト)と平均原料価格(3~5ヶ月前の3ヶ月間のLNGとLPGの輸入価格)の差額100円につき、1㎡あたり 0.081円(税抜)調整します。
- ガス料金の計算に適用する平均原料価格については、133,360円/トを上限とします。

2. 平均的なガス使用量(31㎡/月)のご家庭のガス料金(2024年2月検針分)

(1) 平均原料価格の算定

$$\begin{array}{rcll} \text{<LNG平均輸入価格>} & & \text{<LPG平均輸入価格>} & \\ 90,700 \text{ (円/ト)} & \times & 93,100 \text{ (円/ト)} & \times \\ 0.9576 & & 0.0466 & \\ + & & & \\ \Rightarrow 91,190 \text{ (円/ト)} & & \text{※10円未満を四捨五入} & \end{array}$$

(2) 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(原料価格変動額)の算定

$$\begin{array}{rcll} \text{<平均原料価格>} & - & \text{<基準平均原料価格>} & \\ 91,190 \text{ (円/ト)} & - & 83,350 \text{ (円/ト)} & = \\ \Rightarrow 7,800 \text{ (円/ト)} & & \text{※100円未満を切捨て} & \end{array}$$

(3) 従量料金単価の調整額の算定

$$\begin{array}{rcll} \text{<原料価格変動額>} & \times & & \text{<消費税率>} \\ 7,800 \text{ (円/ト)} & \times & 0.081 \text{ (円/㎡)} & \div \\ \div & & 100 \text{ (円/ト)} & \times \\ \Rightarrow 6.94 \text{ (円/㎡)} & & \text{※小数点第3位以下を切捨て} & \end{array}$$

(4) 従量料金単価(税込)の算定(一般ガス供給約款 料金表Bの場合)

$$\begin{array}{rcll} \text{<基準単位料金>} & + & \text{<従量料金単価の調整額>} & - \\ 169.03 \text{ (円/㎡)} & + & 6.94 \text{ (円/㎡)} & - \\ & & & \text{<政府支援分>}^{\ast} \\ & & & 15.00 \text{ (円/㎡)} \\ = & & & = \\ & & & 160.97 \text{ (円/㎡)} \end{array}$$

(参考) 2024年1月検針分の従量料金単価との比較

$$\begin{array}{rcll} \text{<2024年2月の従量料金単価>} & - & \text{<2024年1月の従量料金単価>} & \\ 160.97 \text{ (円/㎡)} & - & 159.37 \text{ (円/㎡)} & = \\ & & & +1.60 \text{ (円/㎡)} \end{array}$$

※電気・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援に基づく値引き。

(5) ガス料金(2024年2月検針分、税込)

$$\begin{array}{rcll} \text{<基本料金>} & + & \text{<従量料金単価>} & \times \\ 1,588.88 \text{ (円/月)} & + & 160.97 \text{ (円/㎡)} & \times \\ & & & \text{<ガス使用量>} \\ & & & 31 \text{ (㎡/月)} \\ = & & & = \\ \Rightarrow 6,578 \text{ (円/月)} & & \text{※1円未満を切捨て} & \end{array}$$

以上